



南関中スピリッツ

R3年度南関中学校学校便り

自主 創造 友愛

「自分の限界に挑戦！チャレンジ南関中」 NO.14 (文責 永杉尚久)

めざせ！「達人」

南関中にはいくつかの達人の心得があります。見ていると「なるほど」と思えるものばかりです。達人になるには、なかなか険しい道のりでしょうが、生徒たちが達人をめざして努力する学校は、とても輝いた学校になると思います。いつから達人の心得ができたか分かりませんが、きっと生徒会や先生方が話し合いを重ねて生まれたものだと思います。主なものを紹介します。

学習の達人 五箇条

- ⑤ 目・耳・心で聴く
- ④ 大きな声で発表
- ③ 返事して起立
- ② 一分前着席
- ① 忘れものゼロ



南関中学校
(南関町の小学校でも取り組んでいます)



黙掃除の心得「5つの心」(掃除の達人)

- 1 素直な心・・・どんな時でもきれいにしたいという素直な心を持ちます。
- 2 我慢する心・・・掃除中、おしゃべり、休憩は我慢します。
- 3 気づく心・・・隅々までではなく、隅々から掃除をします。
- 4 思いやりの心・・・周りを見て動きます。
- 5 感謝の心・・・使っている場所や道具に感謝する心を持ちます。

黙掃除の様子です。膝をつき力を込めて雑巾がけ、塵一つ残さないよう集中して掃きます。



今日の論語

子曰わく、「利によりて行えば、怨み多し。」と。

先生は言われた、「自分の利益ばかりを求めて行動していると、反感を買うことが多い。」と。人間は、なかなか自分の欲を押さえることができないものです。日常の生活は、様々な人々の支えがあつて成り立っていることに気付けない。また、自分のことだけを考えた行動が周囲に迷惑をかけていることに気付いていないこともあります。自分を振り返って、周りの人々のことを思うことでちよつぴり我慢と人に優しくできるのでは・・・？

南関中生の輝き

奨励賞

「心のきずなを深めるポスター」コンクール



令和3年度のコンクールで二年生の菅原和菜さんの作品が見事な賞をいただきました。構図や色合い、そして画面のメッセージが見る人に訴えかけてきます。素晴らしい作品です。
先日、県庁にて表彰式が行われました。入賞おめでとうございます。